

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	周辺に民家がないという条件もあり、地域住民との協力体制がなかなか上手くとれていない。災害等に備える意味でも、訓練への支援や参加の依頼などグループホームの存在や役割を継続してアプローチしていく。	事業所の存在と役割を地域との交流を通じて呼び掛けしていく。	事業所の代表として地区の行事に参加するなど、交流を持つ機会をこれまで以上に設け、グループホームの認知度を高めると共に、役場との連携を深めていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。